

港のユニバーサルデザイン研究会の提言書(要約)

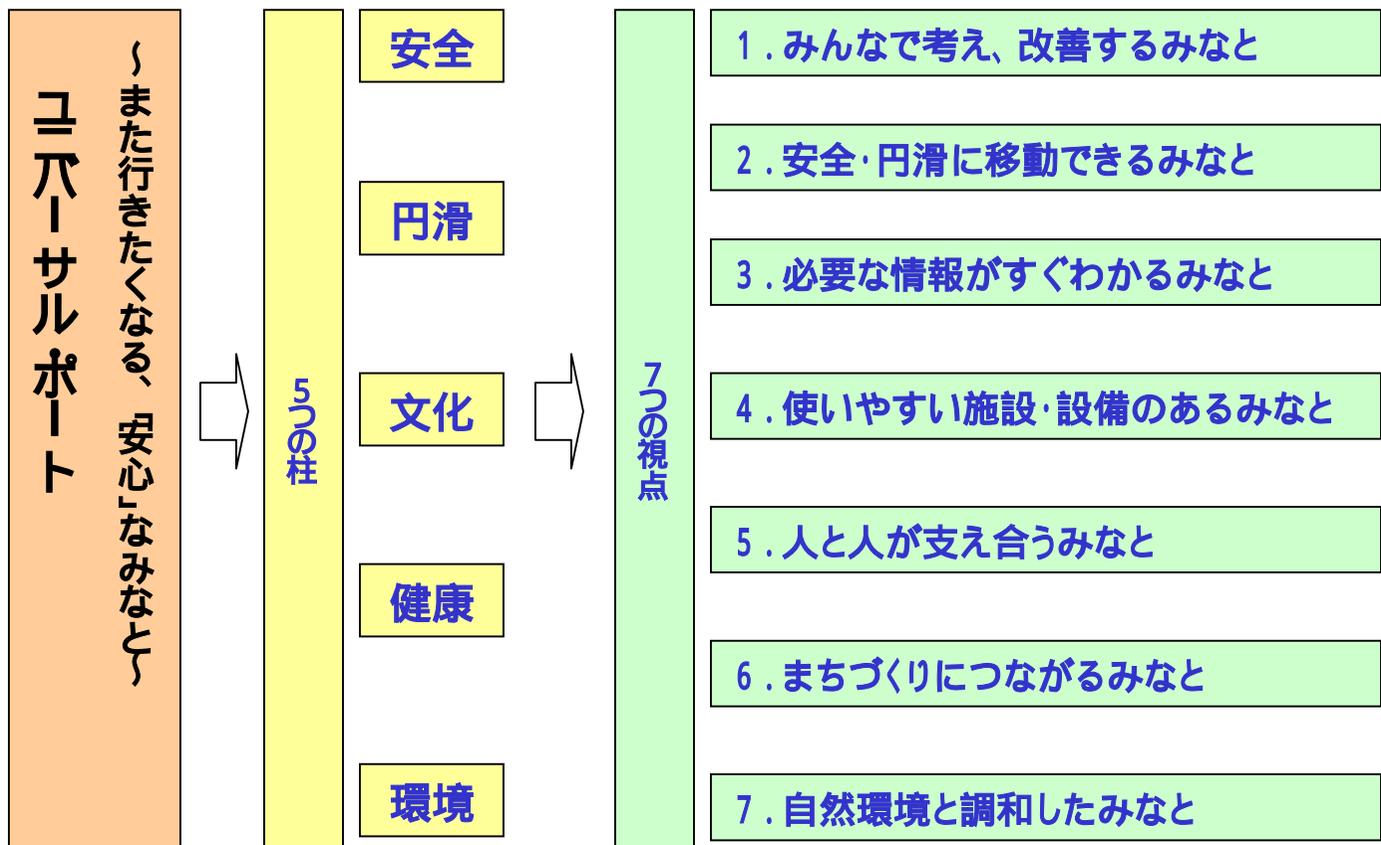
「ユニバーサルデザインを活かしたみなとまちづくりに向けて」

ユニバーサル・ポートの基本的考え方

あらゆる人が安心して利用でき、また行きたいと思えるような「みなとまちづくり」が大切です。そのため、「安全」「円滑」「文化」「健康」「環境」に関する、水準の高い「人」「施設」「まち」が整ったみなとを創造していくことが求められます。

このようなみなとを「ユニバーサル・ポート(Universal Port)」と位置づけたいと思います。

また、ユニバーサル・ポートを実現するためには、以下の5つの柱、7つの視点に留意しながら具体的な取り組みを進める必要があります。



7つの視点(具体的な取り組みの提案)

1. みんなで考え、改善するみなと

地域ごとに多様な主体が継続的な改善を生み出す仕組みを形成し、みんなで望ましいみなとのあり方及び改善方策を協議し、みなとの総点検プログラムを行い、合意形成を図ることが必要。

例えば、各地域における検討・評価体制の確立、ユニバーサル・ポート楽会(仮称)の設立

2. 安全・円滑に移動できるみなと

連続性・選択可能性等の観点を重視しつつ、あらゆる人が安全かつ円滑に移動できる港湾旅客施設を整備することが必要。

例えば、基準及びニーズを踏まえた移動経路の円滑化、揺れない浮体構造物の導入、安全な係船システムの導入

3. 必要な情報がすぐわかるみなと

適切な案内情報、内容・表示のわかりやすさ、みつけやすさ等に配慮した案内・誘導環境を整備することが必要。

例えば、基準及びニーズを踏まえた案内・誘導設備の整備、情報形式の標準化(ピクトグラムの採用)、情報内容の標準化

4. 使いやすい施設・設備のあるみなと

券売機やトイレ・通信施設などが、安全かつ使い勝手よく配置され、近づきやすく操作しやすい環境を整備することが必要。

例えば、基準及びニーズを踏まえた施設・設備の整備、ユニバーサルデザイン製品の利用促進、維持管理活動の充実、分煙化の推進

5. 人と人が支え合うみなと

安心と信頼を生む人的サービスが提供されるとともに、利用者が多様性を認める心とマナーを保ち、互いに声を掛け合い、自然にサポートしあえる場とすることが必要。

例えば、接遇・介助サービスの充実、教育・啓発活動の推進

6. まちづくりにつながるみなと

みなとが単なる交通拠点でなく、海が持つ憩いや癒し、文化等多様な恩恵を利用・享受したり、人々の暮らしに密着した活動を展開できる機能と機会を確保することが必要。

みなとまちづくりの中で、周辺の市街地や道路等と連携した整備を推進することが必要。

例えば、みなとの多機能化、NPO・市民活動のための環境整備、周辺地域と連携したまちづくり

7. 自然環境と調和したみなと

沿岸域のもつ優れた自然環境を回復・保全・創造し、調和を図っていくことにより、多様な動植物がいきいきと暮らし、豊かな生態系が保たれることが必要。

例えば、美化活動の推進、緑化の推進、流域交流の推進、環境修復技術の導入、環境配慮型旅客ターミナルの整備

研究会では、他地域において「港のユニバーサルデザイン」の導入に取り組む上での参考となるように、地域住民やNPO・市民団体、福祉・ボランティア団体、交通事業者、市町村職員、県職員等多様な主体の参画のもと、「**隠岐**」「**広島**」「**長崎**」の3地域において「**ワークショップ**」を開催し、現場の生の声を収集するとともに、参加者との合意形成を図りつつ、調査検討を行いました。

隠岐:「西郷「港・道・街」デザイン大作戦」(H14.5)

主催:西郷港整備促進期成同盟会 西郷町

協力:西郷町中心市街地基本計画検討委員会

八尾川ウォーキングトレイル検討委員会

西郷町商工会

参加者:60名

実施内容:「港・道・街」歩き(現地点検)

みなと・みち・まちグループに分けて実施

実施結果:みなと・みち・まちのデザインについて合意した



広島:「あらゆる人のためのみなとの総点検ひろしま」(H14.4)

主催:「あらゆる人のためのみなとの総点検ひろしま」実行委員会

構成:ひろしまタウンビリティネットワーク

ほのぼの広島会

宮島口・宮島福祉ガイドマップをつくる会

魅力的な広島の海と港を創る会

参加者:39名

実施内容:「あらゆる人のためのみなとの総点検」(現地点検)

トイレ・声かけ・楽しみ・サイン班に分けて実施

実施結果:「港のユニバーサルデザイン」に関する7つの視点を合意した



長崎:「みなとDE 五七五～ながさきユニバーサル川柳～」(H14.4)

主催:ダンサクスナガサキ

観光長崎バリアフリー塾

参加者:48名

実施内容:「2次元イメージマッピング調査」

「ユニバーサル川柳吟行」

実施結果:重要な視点を表している川柳7作品を合意した

吟行前後の意識の違いを把握した

主体間による意識の違いを把握した

